秋田魁新報　2026年10月09日付　県南

稲庭うどん×しいたけカレー

秋商高コラボ 味わって

佐藤養助商店、あす発売

稲庭うどん製造・販売の佐藤養助商店（湯沢市、佐藤養助社長）は、秋田市の秋田商業高校の生徒が開発した「しいったけうめぇカレー」と稲庭うどんのセット販売を始める。県内3店舗で10日から購入できる。

カレーは白神山地の湧水で育ったシイタケと比内地鶏を使用。シイタケは大きさや形が市場の基準に合わない規格外野菜として廃棄されるものを活用し、食品ロスの削減につなげている。昨年商品化され、「第12回全国高等学校フードグランプリ」で「地域貢献賞」などを受賞した。

昨年八代目を襲名した佐藤社長は今年7月、秋田商高の同窓会「秋商雄水会」の会長に就任。生徒の活動を広く伝え、応援しようと今回のセット販売を企画した。カレーと稲庭うどんは相性が良く、別々に食べるだけでなく、カレーをつけだれにしてうどんを食べてもおいしいという。

佐藤社長は「生徒が開発したカレーと稲庭うどんを食べながら、それぞれの歴史や伝統を感じてもらいたい。同窓会長として今後も秋田商業の取り組みを応援していく」と話した。

税込み1080円。カレーは200グラム、稲庭うどんは140グラム。総本店（湯沢市）と秋田ふるさと村（横手市）にある横手店、西武秋田店（秋田市）地下の秋田店で購入できる。（加藤慶一郎）



セット販売する稲庭うどんと「しいったけうめぇカレー」

ⓒ秋田魁新報社